

冷凍空調機器における着霜メカニズムとその制御および新規除霜技術の今後

日時
2019年 3月19日 (火)
10:30 ~ 16:30

受講料
1名 44,000円+税
2名以上1名 40,000円+税

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

冷凍空調・低温技術の進展につれて着霜現象とそのメカニズムが明らかとなり、着霜を能動的に制御することが可能となっています。したがって、着霜現象およびその制御法を把握することは、熱交換器の効率を上げる等の省エネの観点からだけでなく、冷蔵品の品質保持するためにも極めて重要です。
本セミナーでは、この分野の第一人者が着霜の基礎とその低減化および除霜について、また、実事例として、冷蔵倉庫における着霜とその制御法、および新規除霜法の動向を分かりやすく解説します。

講師

玉川大学大学院工学研究科 教授 博士(工学) 大久保英敏氏
株式会社NATOMICS 代表取締役 博士(工学) 関 光雄氏
(元)(株)東洋製作所(現 三菱重工冷熱)研究開発部 担当主査

プログラム

- 冷蔵倉庫等冷凍空調機器における着霜現象のメカニズムとヒータレス除霜
大久保 英敏 氏 10:30~14:25
1. 着霜のメカニズム
 - (1) 着霜曲線 (2) 過冷却現象 (3) 霜結晶の生成・成長
 - (4) 着霜現象に及ぼす諸因子の影響
 2. 着霜の低減化
 - (1) 霜層厚さ (2) 着霜量 (3) 着霜を伴う熱移動
 - (4) 霜結晶成長の制御と抑制 (5) ヒータレス除霜

- 冷蔵倉庫における着霜現象と除霜の現状と今後について
関 光雄 氏 14:30~16:30
1. 冷蔵倉庫の種類と冷却システム
 - (1) 冷蔵倉庫の種類 (2) 冷蔵庫内温度と保管物 (3) 冷却システム
 2. 冷蔵倉庫の着霜現象の特徴と着霜防止対策
 - (1) 着霜の特徴 (2) 着霜防止対策
 3. 除霜方法とその特徴
 - (1) 各種デフロスト方式 (2) 効率的除霜について
 4. 新規除霜方法の動向
 5. 境界層内担体設置による着霜抑制と除霜の提案
 6. 着霜現象の応用機器と応用事例紹介

質疑応答【事前アンケートのご質問事項を解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: uketsuke@ebrain-j.jp

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 冷凍空調機器における着霜メカニズム

セミナーコード

1101-190319

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2019/3/19 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				